

みずほCustomer Desk Report 2016/11/18号(As of 2016/11/17)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	108.78	1.0706	116.50	1.0015	1.2429	0.7490
SYD-NY High	110.18	1.0746	117.21	1.0073	1.2507	0.7500
SYD-NY Low	108.55	1.0620	116.27	0.9996	1.2408	0.7396
NY 5:00 PM	110.11	1.0621	117.01	1.0073	1.2418	0.7406
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	12.2/12.85	Δ25RR	1.088	Yen Call Over		

	日本2年債	日本10年債	米国2年債	米国5年債	米国10年債	独10年債	英10年債	豪10年債
債券市場	-0.1550 ▲5.5bp	0.0110 ▲1.6bp	1.0461 4.1bp	1.7362 6.5bp	2.3026 8.0bp	0.2790 ▲1.8bp	1.4100 2.7bp	2.5680 ▲7.3bp

	USD/CNH	ドルインデックス	CRB指数	NY金	WTI	Dubai Spot
為替市況	6.9044 0.0148	100.96 0.55	182.440 0.10	1,215.90 ▲8.00	44.960 ▲0.61	43.23 0.18

	3M Vol	6M Vol
商品市況	12.03 0.27%	12.12 0.27%
EURJPY 3M Vol	11.53 0.16%	
EURJPY 6M Vol	12.46 0.18%	

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月17日	7:30	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁講演	-	-
	8:50	対内・対外証券投資	-	-
	9:30	雇用者数変化・失業率	10月 9.8K/5.6%	16.0K/5.7%
	18:30	小売売上高(前月比/前年比)	10月 1.9%/7.4%	0.5%/5.3%
	22:30	CPI(前月比/前年比)	10月 0.4%/1.6%	0.4%/1.6%
	22:30	コアCPI(前月比/前年比)	10月 0.1%/2.1%	0.2%/2.2%
	22:30	住宅着工件数	10月 1,323K	1,156K
	22:30	新規失業保険申請件数	-	257K
	22:30	フィラデルフィア連銀景況感指数	11月 7.6	7.8
	0:00	イエレン議長・両院経済委員会証言	-	-

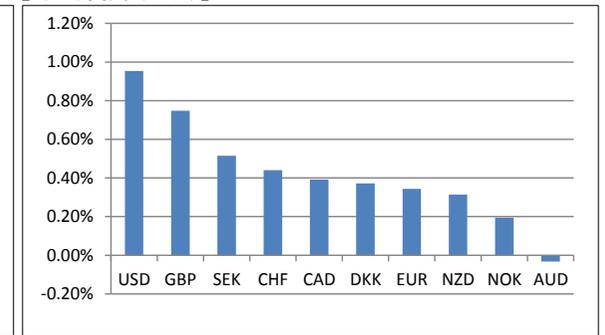
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月18日	07:00	安倍首相・トランプ次期米大統領会談	-	-
	17:15	ドラギEOB総裁講演	-	-
	16:00	PPI(前月比/前年比)	10月 0.2%/-0.9%	-0.2%/-1.4%
	19:45	ブラッド・セントルイス連銀総裁講演	-	-
	23:30	ジョージ・クーパーランド連銀総裁講演	-	-
11月19日	03:30	カプラン・ダラス連銀総裁講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	前日海外時間に発表された米国経済指標が市場予想を下回ったことやダウ平均が軟調推移したことからドル売り優勢地合いの中、東京時間のドル円は108.78レベルでオープン。日経平均が前日比マイナス圏で軟調推移する中、ドル円も下押しされ一時108.55まで値を下げた。その後、日銀による指値オアの報道が伝わると、ドル円は一時109円台前半まで急進するも、すぐに売り戻され108円台後半での揉み合い相場となる。午後に入り日経平均がじりじり値を上げる中、ドル円もじり高の展開となり、結局東京時間の高値となる109.35レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は方向感に欠ける動き。109.35レベルでオープン直後、109円台半ばまで上昇するも利益確定のドル売りに108.82まで急落。米国時間にイエレンFRB議長の議会証言を控え米長期金利の動向が注目される中で様子見ムードとなり、109円台前半での小幅推移が続き、結局109.21レベルでNYへ渡った。ポンドは上昇。1.2419レベルでオープン、ドルの調整売りに1.24ドル後半まで上昇するが、英国統計局が発表した10月の英小売売上高指数が前年比7.4%増と、2002年4月以来の大幅な伸びとなった事が好感され1.2507を付け、結局1.2473レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	ドル円は109.21でNYオープン。朝方発表された米10月CPIコアは若干予想を下回ったものの、同時に発表された米10月住宅着工件数は集合住宅が前月の落ち込みを取り戻したことや、戸建て住宅が2ヵ月連続で大幅増となり、予想を大きく上回ったことからドル買いが強まり109.64まで上昇。その後行われたイエレンFRB議長の議会証言では、「比較的近い利上げが適切だ」と、ここ最近のFED高官の幼嫩な姿勢を裏付ける発言があったことから、米長期金利及びドル円は上昇。また、米系企業によるユーロ債発行に絡むユーロ売りドル買いがあるとの話や、ダウがプラス圏でクロスしたこともありドル円は109.99まで上昇。心理的節目である110円目前ではオプションがらみのドル売りもあったが、17時に行われるトランプ次期大統領と安倍首相の会談への期待感もあり、終盤に高値の110.18を付け、110.11レベルでクロスした。一方ユーロドルは1.0716でNYオープン。新規材料に欠く中、連日のユーロ売りドル買いの流れを引き継ぎ一時1.0620まで下落し、1.0621でクロスした。

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.50-111.00	1.0550-1.0700	116.00-118.00

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は続伸。米10月CPIや前週の米新規失業保険申請件数が市場予想を上回る良好な結果となり、注目されたイエレン米FRB議長の議会証言では年内利上げを示唆する発言があったことなどから、12月の米利上げ期待が一段と高まり米長期金利が上昇。ドル買い優勢の展開から主要通貨に対するドル指数は約13年ぶりの高水準となり、ドル/円も110.18まで上値を切り上げた。本日のドル/円は揉み合う展開を予想。米長期金利は高水準で推移しており堅調な米国株を受け、本日の日経平均も底堅い推移が予想されることからドル円は下支えされると考えるも、連日上値を切り上げ心理的節目であった110円を突破していることから利益確定のドル売りや輸出企業による円買いも予想され、週末を前に揉み合う展開を予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 鶴田・鶴田